

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 萬世電機株式会社

コード番号 7565 URL <http://www.mansei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 占部 正浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 村山 憲司

TEL 06-6454-8211

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,379	4.0	140	48.6	130	32.0	59	26.2
23年3月期第2四半期	9,982	14.3	94	—	99	—	46	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △20百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △4百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	12.88	—
23年3月期第2四半期	10.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	15,140	7,037	46.5	1,534.56
23年3月期	15,707	7,090	45.1	1,545.98

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,037百万円 23年3月期 7,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△0.6	300	7.2	300	8.8	150	16.8	32.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	4,600,000 株	23年3月期	4,600,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	13,703 株	23年3月期	13,703 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	4,586,297 株	23年3月期2Q	4,588,245 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半では東日本大震災の影響により、国内生産や輸出が急速に落ち込みました。後半はサプライチェーンの復旧や自粛ムードの緩和により持ち直してきましたが、欧州債務危機を背景に株安や円高が進み、先行き不透明な状況になりました。

当社グループの関連する業界につきましては、震災に伴い設備投資計画の中止や延期の動きが一部あり下半期には回復が見込まれますが、予断を許さない状況が続くと思われます。

このような状況の中、当社グループは、商品調達及び供給の改善に努めると共に、既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高103億79百万円(前年同四半期比4.0%増)、営業利益1億40百万円(同比48.6%増)、経常利益1億30百万円(同比32.0%増)、四半期純利益59百万円(同比26.2%増)となりました。

各セグメントの状況は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

	前年同四半期	当四半期	増減金額	前年同四半期比
電気機器・産業用システム	4,389	5,801	1,411	32.2% 増
電子デバイス・情報通信機器	3,900	2,913	△987	25.3% 減
設備機器	1,692	1,664	△28	1.7% 減
合計	9,982	10,379	396	4.0% 増

電気機器・産業用システムにつきましては、FA機器や配電制御機器が底堅く推移し、また特高受変電設備の大型案件の計上により、部門全体では前年同四半期比32.2%の増収となりました。

電子デバイス・情報通信機器につきましては、産業用電源機器向け基板実装が堅調に推移しましたが、デジタル家電用電源向けICが減少し、またアミューズメント向けFAパソコンが前年同期の大型案件が剥落、部門全体では同比25.3%の大幅な減収となりました。

設備機器につきましては、期前半の震災の影響が大きく、冷熱及び関連工事は徐々に回復してきていますが、部門全体では同比1.7%の減収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は151億40百万円(前連結会計年度末比5億67百万円減)となりました。これは主に受取手形及び売掛金が4億46百万円、投資有価証券が3億23百万円減少したことによるものです。

負債合計は81億2百万円(同比5億14百万円減)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が3億37百万円、未払法人税等が1億2百万円減少したことによるものです。

純資産合計は70億37百万円(同比52百万円減)となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は16億2百万円(前連結会計年度末比36百万円減)となりました。各キャッシュ・フローの主な増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は1億96百万円(前年同四半期は1億80百万円の使用)となりました。これは主に売上債権の減少により資金が4億45百万円増加しましたが、たな卸資産の増加により資金が2億65百万円、仕入債務の減少により資金が3億円減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は1億93百万円(前年同四半期は5百万円の使用)となりました。これは主に有価証券の売却により資金が1億92百万円増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は32百万円(前年同四半期は23百万円の使用)となりました。これは配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成23年8月5日に公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,138,285	3,102,238
受取手形及び売掛金	9,210,645	8,763,677
商品	700,483	965,504
繰延税金資産	100,727	86,293
未収入金	598,988	562,073
その他	25,608	20,514
貸倒引当金	△14,737	△15,775
流動資産合計	13,760,001	13,484,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	152,404	146,212
土地	165,074	165,074
その他（純額）	13,279	11,324
有形固定資産合計	330,758	322,611
無形固定資産		
無形固定資産	46,427	41,007
投資その他の資産		
投資有価証券	1,137,473	813,933
繰延税金資産	66,793	111,631
その他	401,796	394,360
貸倒引当金	△35,720	△27,733
投資その他の資産合計	1,570,343	1,292,191
固定資産合計	1,947,529	1,655,810
資産合計	15,707,531	15,140,336

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,280,670	6,943,542
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	160,356	58,311
賞与引当金	158,254	150,336
役員賞与引当金	22,000	11,000
その他	241,225	190,953
流動負債合計	8,212,507	7,704,144
固定負債		
退職給付引当金	156,619	153,929
役員退職慰労引当金	187,600	183,600
その他	60,493	60,715
固定負債合計	404,712	398,245
負債合計	8,617,219	8,102,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005,000	1,005,000
資本剰余金	838,560	838,560
利益剰余金	5,237,286	5,264,245
自己株式	△7,867	△7,867
株主資本合計	7,072,978	7,099,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,282	△44,070
為替換算調整勘定	△14,949	△17,919
その他の包括利益累計額合計	17,333	△61,990
純資産合計	7,090,311	7,037,947
負債純資産合計	15,707,531	15,140,336



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	9,982,976	10,379,019
売上原価	8,856,080	9,153,156
売上総利益	1,126,895	1,225,863
販売費及び一般管理費	1,032,402	1,085,448
営業利益	94,492	140,414
営業外収益		
受取利息	6,025	2,142
受取配当金	4,077	5,019
助成金収入	6,166	—
その他	10,978	3,844
営業外収益合計	27,248	11,007
営業外費用		
支払利息	2,601	1,560
売上割引	6,046	6,262
為替差損	7,887	4,172
投資事業組合運用損	5,148	4,052
開業費	—	3,844
その他	1,045	860
営業外費用合計	22,729	20,752
経常利益	99,012	130,669
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,571	—
投資有価証券売却益	—	8,206
特別利益合計	3,571	8,206
特別損失		
固定資産除却損	374	36
投資有価証券評価損	2,616	5,236
投資有価証券売却損	—	265
特別損失合計	2,990	5,538
税金等調整前四半期純利益	99,593	133,337
法人税、住民税及び事業税	37,807	55,241
法人税等調整額	14,988	19,032
法人税等合計	52,795	74,274
少数株主損益調整前四半期純利益	46,797	59,062
四半期純利益	46,797	59,062

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	46,797	59,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,405	△76,353
為替換算調整勘定	△4,096	△2,969
その他の包括利益合計	△51,502	△79,323
四半期包括利益	△4,704	△20,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,704	△20,260
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	99,593	133,337
減価償却費	18,830	14,632
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,400	△4,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,749	△2,690
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	△11,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,351	△7,917
受取利息及び受取配当金	△10,103	△7,162
支払利息	2,601	1,560
為替差損益 (△は益)	10	△124
投資事業組合運用損益 (△は益)	5,148	4,052
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△7,940
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,616	5,236
売上債権の増減額 (△は増加)	576,133	445,097
たな卸資産の増減額 (△は増加)	135,935	△265,905
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,113,073	△300,492
その他	25,502	△38,102
小計	△278,506	△41,420
利息及び配当金の受取額	11,073	8,949
利息の支払額	△2,444	△1,398
法人税等の支払額	△4,041	△162,836
法人税等の還付額	93,311	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△180,606	△196,705
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△300,000	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	300,000	1,500,000
有形固定資産の取得による支出	△1,675	△1,115
無形固定資産の取得による支出	△2,823	△480
有価証券の取得による支出	△21,534	△420
有価証券の売却による収入	—	192,468
投資事業組合からの分配による収入	12,980	4,650
その他	7,228	△1,128
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,825	193,974
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△367	—
配当金の支払額	△22,942	△32,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,309	△32,104
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,095	△1,211
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△211,837	△36,046
現金及び現金同等物の期首残高	1,696,488	1,638,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,484,651	1,602,238

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う商品・サービスを基礎として包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しているため、その種類・性質の類似性を考慮して、「電気機器・産業用システム」、「電子デバイス・情報通信機器」、及び「設備機器」の3つを報告セグメントとしております。

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結損益計算書計上額
	電気機器・産業用システム	電子デバイス・情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,389	3,900	1,692	9,982	—	9,982
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,389	3,900	1,692	9,982	—	9,982
セグメント利益(営業利益)	50	62	9	122	△28	94

(注)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結損益計算書計上額
	電気機器・産業用システム	電子デバイス・情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,801	2,913	1,664	10,379	—	10,379
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,801	2,913	1,664	10,379	—	10,379
セグメント利益(営業利益)	134	19	23	178	△37	140

(注)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。